

# 月 信

第2640地区 2016年4月(10)



## ロータリー グローバルリワード

「幸せの種をまけば 実りはあなたにも」

ロータリークラブおよびロータリーアクトクラブ会員の特典プログラム、「ロータリー グローバルリワード」では、さまざまな商品やサービスの割引がご利用いただけます。

## Be a gift to the world

2015-16年度の国際ロータリー会長に就任するK.R.ラビンドラン氏は、同年度のテーマを「世界へのプレゼントになろう」としました。ラビンドラン氏はロータリー会員に、より良い世界をめざして、時間、才能、知識を世界中の地域社会に贈るよう呼びかけます。「ロータリアン会員が自らを『プレゼント』することによって、世界中の人びとの生活を真に改善できるのです」

### ソウル国際大会の登録に関するレポート: 第2640地区

第2640地区の登録者数目標		300名
支払い済みの登録者数(2016年3月28日現在)	165名	55%
登録者総数 (2016年3月28日現在)	174名	58%

### 国際ロータリー 第2640地区豊澤事務所

- ・住所 〒640-8281 和歌山県和歌山市湊通丁南1-3-1
- ・TEL 073-433-6077
- ・E-mail office@2640.jp
- ・ホームページ <http://www.2640.jp>



# 『RI会長からのメッセージ』

## RI会長からのメッセージ

K.R. ラビンドラン  
2015-16年度会長  
2016年月3



かなり前の話ですが、私の地元、スリランカ、コロンボにあるインターアクトクラブに招かれてスピーチをしたことがあります。私はロータリーの青少年と会う際でも、いつも事前にスピーチの内容をきちんと考えて、ほかの会合と同様に真剣に取り組むようにしていましたが、その時も準備を整えて臨みました。会合の後もその場に残ってインターアクターの質問に答え、彼らを激励しました。

会場となった学校の校舎を一步出ると、秋の日差しがまぶしかつたので、私は柱のそばの日陰に立って、迎えの車を待つことにしました。しばらくすると、校舎を出てくるインターアクターたちの声が聞こえてきます。彼らから見えないところにいた私は、私のスピーチから何を学んでくれたのだろうと好奇心に駆られ、耳をそばだてました。きっと、私の体験談や教訓について語り合っているのだろうと期待していたのです。

ところが彼らの一番の話題は、私が締めているネクタイのことだったのです。これは愉快だと思いさらに聞いていると、彼らは私の西洋式のスーツ、生い立ち、事業のことだけでなく、私の外見を細かく分析しています。

そして彼らが私の自家用車の車種を憶測し始めたころ、迎えの車が来たので、私は日陰を出て、彼らから見える場所に止まっていた車まで歩いていきました。子どもたちは、私に気づいて少し恥ずかしそうでしたが、私は笑顔で車に乗り込み、手を振りながらその場を去りました。

子どもたちがあの日の体験から何を得たにせよ、私はとても大切なことを教えられた気がしました。つまり、子どもたちに一番大きな影響を与えるのは、私たちの言葉ではなく、私たち自身が身をもって示すことだということです。ロータリーリーダーであり、目立つ存在になった私が、あらゆる意味で、地元の青少年の手本として見られていたことはすでに十分認識していました。あの日の体験で学んだのは、彼らが最も注目し、見習おうと思ったのが、彼らが私から聞いたことではなく、目にしたことなのだということでした。

私たちロータリアンは皆、ロータリーの代表であり、それには一定の責任が伴います。私たちは、クラブの場を離れても毎日、ロータリーの価値観や理念を忘れるわけにはいきません。どこに誰といっても、ロータリーの活動中でなくとも、私たちがロータリーを代表していることを心に留めておくべきです。地域社会と子どもたちのためにも、常にロータリアンとしてふさわしい言動、行動、姿勢を心がけたいものです。

# 『インド・ポリオワクチン投与体験』

インド・ポリオワクチン投与体験 PPT投影文字資料とポリオ説明

浅田 進 先生

私がこの活動に参加した動機

- ・海外ボランティア活動の必要性は承知しているが外国の子供達のため態々自費で出かけるのか
- ・ポリオの実態と投与活動の実際を知りたかった
- ・外国での奉仕活動を体験してみたかった
- ・ロータリーでは良く感動という言葉を目にするが外国の子供達にポリオワクチンを投与する事で何故感動するのかを体験してみたかった
- ・一度インドに行ってみたかった

ポリオとは何か(rotary.org)

・ポリオ(脊髄性小児麻痺)は身体麻痺の後遺症をもたらす、時として命さえも奪う伝染病です。

・ポリオは身体を麻痺させ、時には死に至らしめることもあります。

治療法のないポリオに対する最善の対策は予防です。

・ポリオ感染後、数時間のうちに麻痺症状を引き起こすケースもありますが、後遺症による麻痺障害を治療で治すことは殆ど不可能です。

・最も深刻な症状では、ポリオウィルスが脳幹の運動ニューロンを侵し、呼吸困難や死亡に至るケースさえあります。

・世界的に、ポリオは身体障害の最大の原因となっています。

ポリオが撲滅されなければ、世界中の人々はこの病の脅威に怯えながら暮らし続けることとなります。世界が90億米ドルを投資した。

この撲滅活動が成功しなければ、今後40年間に1,000万人以上の子供が身体障害を患うことになると推測されています。

インドのポリオワクチン

・インドのポリオワクチン(経口生ワクチン(OPV)ポリオワクチンは、I型、II型、III型の3つの種類の弱毒化されたワクチンウイルスに添加剤を加えて混合した、飲むワクチンです。

・ポリオには1型2型3型がある

最初は3価ワクチン使用 効果が芳しくなかった

・2010年から劇的に減少した理由は高価だが2価ワクチンを採用した事

・小児麻痺様症状の発症が年間5万人程度とか

それらの症状の中から野生株によるポリオ患者を選り分けた結果2011年は1件のみ2012年以降は0件が続いている

# 『インド・ポリオワクチン投与体験』

ワクチンの保管と配送と投与は大変な作業

全国ポリオワクチン一斉投与日の数字

(2013年2月 インド Polio Plus委員長によるポリオに関する講演の画像から)

- ・70万9000個所のワクチン接種ブース
- ・250万人ワクチン接種者
- ・117万の予防接種チーム
- ・15万5千の車両(自動車、オートバイ、モペット、自転車、ボート、象、ラクダと1
- 5万5千人のスーパーバイザー、
- ・ポリオワクチン225万回分は、200万のワクチンキャリアバッグで全国各地に運ばれた
- ・200万ワクチンキャリアバッグでポリオワクチンを保冷状態を維持して接種ブースに届ける為に630万アイスパックが必要
- ・2億9百万の家庭を訪れた
- ・1億7千2百万の子どもたちが全国ポリオワクチン一斉接種日で免疫

NID National Immunization Days

全国ポリオワクチン一斉接種日 年間4回投与活動

2014年に絶滅宣言が発せられ、2015年から帽子もバッジもデザインが変わりました

NIDに参加して 感動について

- ・私はこの子に正確に2滴のワクチンを投与できた。
- ・これでこの子はポリオに罹患の心配をしないで人生を送れる！
- との思いが一瞬私の頭の中をよぎった。
- ・これが感動かもしれない

参加して思った事

- ・日本の現状を尺度に外国を理解しようとするのは間違い
- ・若者には是非体験させたい！
- ・初めて参加した若者達はインドの現状を目の当たりにして大きなショックを受けた様子が窺がえた。
- ・彼らにはこの体験がこれからの人生に大いなる指針となることだろう。
- ・青少年奉仕活動の一環として活用できないものか？



## 『2016年規定審議会』

### 2016年規定審議会

2016年規定審議会で審議される立法案 ロータリアンの皆さま  
2016年の規定審議会の開催が近づいてまいりました。

国際ロータリー定款は、RI 理事会が定めた場所において、3年ごとに規定審議会を開催すると規定しています。2016年審議会は、4月10日から15日まで、米国イリノイ州シカゴにて開催されます。審議会に備え、全立法案を収めた冊子が作成されましたので、ご参照用にお送りいたします。

本立法案集には、クラブ、地区、RIBI大会、RI理事会から2016年審議会に提出された立法案が収められています。各案件は、2014年12月31日の締切日までにロータリーが受理し、定款細則委員会による助言の下、RI理事会により「正規」とみなされたものです。RI理事会の指示により、欠陥があると判断された立法案は、立法案集には掲載されず、審議会に回付されません。理事会が「欠陥がある」と判断した案件の一覧は、本立法案集とは別の電子ファイルに収められています。「欠陥」とみなされる理由につきましては、RI細則の第7条をご参照ください。

立法案には、制定案と決議案の2つの種類があります。制定案は、RIの組織規定を改正することを目的とするものです。組織規定には、RI定款、RI細則、標準ロータリークラブ定款が含まれます。全制定案には、2013年「手続要覧」に収められた組織規定のページ番号が記載されています。一方、決議案とは、上記文書への改正を求めず、そのほかのRI方針や手続きへの改正を求めるものです。

各案件の上部に記されているのは、審議会番号です(例:16-01)。同じ主題に関する立法案には、類似した、または同一の題目が付けられている可能性があります。混乱を防ぐため、立法案について話し合う際には、題目ではなく、各案件の上部に示された審議会番号を参照してください。

また、各立法案の上部には、提案者の名前が記載されています。案件の中には、提案者が複数あるものもあります。これは、複数の提案者が同一の案件を提出した場合、または、類似した案件を提出した提案者が、定款・細則委員会により提案された折衷案に加わることに同意した場合に起こるものです。このような折衷案の提案は、RI細則に沿ったものであり、当該案件の価値に関して定款・細則委員会の意見を表明するものではありません。折衷案には、審議会番号の上に「折衷案」と表示されています。

## 『2016年規定審議会』

各立法案の下には、提案者による「趣旨および効果」と、事務総長による「財務上の影響」が記載されています。「趣旨および効果」は、提案者が作成したものであり、編集は行われていません。「財務上の影響」は事務総長が作成したものであり、当該制定案または決議案の内容を実施した場合に起こりうる収入または支出の増減の推定を示しています。

RI 組織規定に定められている通り、本立法案は、2015年9月30日までに各地区ガバナー、元理事、審議会の全代表議員に送付されます。ロータリーからの書類を日本語、中国語、フランス語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語のいずれかで通常受け取っているガバナー、審議会議員、元理事には、後日、該当する言語の立法案が送られます。本立法案は(日本語も含め)ロータリーのウェブサイト([www.rotary.org](http://www.rotary.org))にも掲載される予定となっております。

審議会議員には、バインダーとPDFファイル形式で立法案をお届けいたします。審議会議員には、審議会にこのバインダーをご持参いただく必要があります。ガバナーと元理事には、PDFファイルで立法案が送付されます。印刷した立法案が必要な場合には、審議会業務部までご連絡ください。

今後数カ月、審議会についてご質問がありましたら、ロータリー審議会業務部のサラ・クリステンセン(Eメール: [councilservices@rotary.org](mailto:councilservices@rotary.org)、電話: 1-847-424-5267)までご連絡くださいますようお願いいたします。

心を込めて

事務総長 ジョン・ヒューコ

# ロン・バートンRI会長からのメール



Ron D. Burton  
President, 2013-14  
T +1.847.866.3025  
F +1.847.866.3390  
ron.burton@rotary.org

2014年4月29日

3F Nishiei Bldg. 2-27-1, Habu-Cho  
Kisiiwada City, Osaka  
Japan 596-0825

地区ガバナー 久保 治雄様

この度、第2640地区が2015-16年度ガバナーを選出する2度目の手続きを完了したと伺いました。直前ガバナーの北中登一氏が実施した1度目の選出手続きでは、2012年9月に豊澤洋太朗氏を選出し、同年10月にRIへ必要書類を提出しています。これに対して当時、異議や選挙手続きに関する申し立てはRIに一切提出されませんでした。

ところが、久保様がガバナーに就任後、豊澤ガバナーノミニーは失職したとの通知を発行の上、2度目の選出手続きが実施されました。2014年3月に完了したこの2度目の選出手続きでは、2015-16年度ガバナーとして新たに岡本浩氏を選出するとの通知が地区内クラブに送られました。

ここでご留意いただきたい点は、1度目のガバナー選出手続きは正規に実施されたものであり、豊澤ガバナーノミニーを失格とする根拠がないことです。さらに、地区ガバナーには、既に完了したガバナー選出手続きを無効としたり、選出済みのガバナーノミニーを失格とする権限はありません。

従って、豊澤洋太朗氏が第2640地区2015-16年度地区ガバナーであることをここに確認し、ロータリーの「超我の奉仕」の精神の下、久保様をはじめ地区内すべてのロータリアンが豊澤氏をサポートするようお願いいたします。またこの点について、至急、地区内クラブへ通知を行ってください。岡本浩氏については、将来の地区ガバナー候補としてご検討いただくことを奨励いたします。

第2640地区における論争は未だ解決に至っていないことから、小沢一彦管理委員に引き続き、私の特別代表となつていただくことを依頼し、恒久的な解決に向けた調整をお願いしました。ゲイリー・ホアンRI会長エレクトも、2014-15年度に小沢管理委員が続けて調整役を務めることに同意しています。

第2640地区が相違を乗り越えて前向きな解決策を見出せるよう、地区リーダーと地区内ロータリアンが協力することを改めてお願いいたします。まずはこれまでの紛糾を過去のものと考えてはじめて、地区を健全な状態に戻し、ロータリーを実践しみんなに豊かな人生を実現するための真の奉仕に取り組むことができるはずです。

ご協力をよろしくお願いいたします。

ロン・バートン

CC: ゲイリー・ホアン 2014-15年度RI会長  
小沢一彦 ロータリー財団管理委員  
松宮 剛 RI 理事  
北 清治 RI 理事  
ジョン・ヒューコ RI 事務総長

# 地区目標 「ロータリーの原点に戻ろう」

## 地区運営方針

1. ロータリーの基本に戻り、奉仕と友愛を基調とした地区運営を目指す。
2. 地区内クラブの理解度不足による意見の相違を解決する。
3. 地区の各種会議をウェビナーで行う。
4. 地区内のクラブは年齢35歳未満の会員の会費と入会金を免除できる。  
さらに、地区は、この年齢層の会員の地区賦課金を減額できる。

## 2015-16年度 地区目標

1. ロータリーの基本を学ぶ
2. 財団をサポートする
3. 会員増強に努める
4. 青少年活動を推進する

### 数値目標

会員増強 1クラブ純増 最低1名  
新クラブ 最低1クラブの結成  
財団寄付 200ドル/会員  
ポリオ・プラス 50ドル/会員  
米山奨学 20,000円/会員

## ロータリーの特別指定月間

ロータリーの特別指定月間は、2015年7月1日より変更されます

8月:会員増強・新クラブ結成推進月間

9月:基本的教育と識字率向上月間

10月:経済と地域社会の発展月間

11月:ロータリー財団月間

12月:疾病予防と治療月間

1月:職業奉仕月間

2月:平和と紛争予防／紛争解決月間

3月:水と衛生月間

4月:母子の健康月間

5月:青少年奉仕月間

6月:ロータリー親睦活動月間



## 4月：母子と健康月間

- 母子と健康
- ロータリー財団はハイチで、産前・産後の医療の提供を支援しています。
- ロータリーは、母親や子供たちが基本的な医療を利用できるように支援しています。現在、栄養失調や不十分な医療・衛生のために亡くなる5歳未満の子どもの数は、世界で約700万人と推定されていますが、ロータリーはこのような子供たちの命を救うために活動しています。
- また、別の調査によると、妊産婦が産前・産後の医療や訓練された保健従事者のサービスを受けることができれば、妊産婦の死亡の80パーセントを防げることが分かっています。ロータリーは、母子の健康を向上させるための、教育、予防接種、お産キット、移動診療所を提供しています。母親たちは、子供へのHIV／エイズの感染の予防法、母乳の与え方、健康管理の方法などを学びます。
- >> [ロータリーに入会し](#)、母子の命を守る
- >> 母子の健康を支援する[寄付をする](#)
- **ロータリーによる母子健康の支援活動の例**
- [母子を守る看護師を育成する奨学金プログラム](#)
- [産科医療の改善を通じて女性の健康と尊厳を守る](#)
- [スリランカの孤島で母子のための保健キャンプ](#)
- **リソース&参考資料**
- 母子を支援するプロジェクトを[ロータリーショーケースで閲覧する](#)
- 支援を必要としているプロジェクトを[アイデア応援サイトで見つける](#)
- [ロータリーの「母子の健康」担当マネージャーに連絡する](#)

## ロータリー資料より

「■デジタル化された資料は「※」及び次ページの「番号.pdf」のリンクをクリックすると表示されます。

- ・ <ロータリー文庫通信>
- ・ ロータリー文庫通信343号 2016年03月 ロータリアンの矜持

書名	著者/出版社	発行年	頁	※
ロータリアンの矜持	藤川享胤 D.2800月信	2015	1P	※
ロータリーの親睦	松田泰長 D.2790月信	2016	1P	※
親睦の真意は	櫻木英一郎 D.2790月信	2016	1P	※
“そよ風に 稲田のかおり 山深し”(ロータリーに輝 きを)	久野 薫 D.2680月信	2015	1P	※
ロータリーのバッジはい いバッジである	塚原房樹 D.2510 月信	2015	1P	※
いま求められる寛容の精 神“Toleration”	塚原房樹 D.2510 月信	2016	2P	※
続・国際ロータリーの変 質	新藤信之 -	2015	20P	※
「クラブ戦略委員会に関 するアンケート」回答要 約	村橋義晃 D.2660月信	2016	2P	※
ロータリー創立記念日に 纏わる遊び種	神崎正陳 -	2010	9P	※

### <デジタル化資料>

#### ■最近のデジタル化資料一覧はこちら

2016/03/25掲載

- ・ [△菅平高原の自然と風土](#)
- ・ [△地球共生系への道](#)
- ・ [△森と暮らす、森に学ぶ](#)
- ・ [△自然保護大国でなければ21世紀は生き残れないクマの棲む豊かな森を次世代へ](#)
- ・ [△21世紀の環境問題](#)
- ・ [△ふる里の水をきれいにするために](#)
- ・ [△これでよいのか日本の食](#)
- ・ [△ふる里の水をきれいにするために \(シンポジウム\)](#)
- ・ [△水と保健・環境\(水と感染症、疾病と環境\)](#)
- ・ [△今、飲み水が恐ろしい](#)